

MATRIX

C5x / S5x

取扱説明書



C5x



S5x

はじめに

このたびは、MATRIX 5x シリーズ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本取扱説明書は、C5x（クライムミル）、S5x（ステッパー）の2種類の5xシリーズについて説明しています。
5xシリーズは、業務用に開発された高性能の製品です。
安全に、正しくご使用いただくために、ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みください。
また、ご使用者の安全および製品の保護のために、この取扱説明書をトレーニングプログラムの一部としてご使用ください。
心臓病、呼吸器障害、高血圧のほか、身体に持病や障害のある方は必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。
また、目まい、痛み、息切れ、吐き気、貧血などの症状を感じた際には、すぐにご利用を中止してください。

お読みになった後は、必要なときにいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

■ C5x の特長

- シンプルな LED ディスプレイで操作が簡単
- エンパイア・ステートビルやピラミッドなどの名所を登る「ランドマーク」搭載
- 三段階調節できるファン（送風機）を内蔵
- 人やモノを感知すると緊急停止する、安全設計（コントロールゾーン）搭載
- 汗対策システムで、汗やホコリを、ワンタッチではずせるトレイに集約

■ S5x の特長

- シンプルな LED ディスプレイで操作が簡単
- エンパイア・ステートビルやピラミッドなどの名所を登る「ランドマーク」搭載
- 三段階調節できるファン（送風機）を内蔵
- Matrix 独自のベルトドライブシステムで、スムーズな動きを実現
- 電源が不要なので省エネかつレイアウトの自由度が拡大

■ カスタマーサービスご連絡先

ご不明な点や不具合などがある場合は、下記カスタマーサービスにご連絡ください。

修理・使用方法に関するお問い合わせ

（お問い合わせの際、シリアル番号をお伝えいただくとスムーズです）



24時間いつでも「修理受付フォーム」
左記QRコードまたは下記Webよりお問い合わせください。
<https://johnsonjapan.com/repair-request>



カスタマーサービス フリーダイヤル 営業時間
0120-557-379 9:00～17:00
(土日祝休み)

●お問い合わせ・発売元

ジョンソンヘルステックジャパン株式会社

〒108-8435 東京都港区海岸3-3-8安田ビル2F
TEL: 03-5419-3560 FAX: 03-5419-3562
<https://johnsonjapan.com>











もくじ

はじめに	1	共通項目	9
■ C5x の特長	1	基本的な使い方 (クイックスタート)	10
■ S5x の特長	1	xID でマシンにログイン (オプション)	11
■ カスタマーサービスご連絡先	1	コンソールとディスプレイ	12
安全のために、必ずお守りください	3	■ コンソール	12
■ 警告記号の意味	3	■ ディスプレイ	13
■ ご使用前に	3	プログラムの使い方	15
■ ご使用時に	4	■ マニュアル	15
■ ご使用場所	5	■ トレーニングプログラム	15
■ お手入れと保管	5	■ 心拍数	16
■ 設置スペース (推奨)	5	■ 心拍数プログラムおよびチェストトランスミッター	17
ご使用前の準備	6	■ 目標	17
■ 水平に設置	6	■ ランドマーク	18
■ 電源接続 (C5x)	6	■ 体力テスト (S5x のみ)	18
■ セルフパワー方式	6	■ 体力テスト (C5x のみ)	19
各部の名称	7	モード設定	21
		■ マネージャーモード (Manager Mode)	21
		■ エンジニアモード (Engineering Mode)	24
		■ サービスモード (Service Mode)	25
		■ テストモード (Test Mode)	26
		メンテナンス	27
		■ 日常 (毎回のご使用后)	27
		■ 毎週	27
		■ 不定期	27
		製品仕様	28

安全のために、必ずお守りください




警告記号の意味

この取扱説明書には、安全にお使いいただくために次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告 または  警告	この表示の注意事項を守らないと、火災や感電、転倒、挟まれなどにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。
 注意 または  注意	この表示の注意事項を守らないと、感電や転倒、挟まれ、その他の事故によりけがをしたり、周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。
 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、文章で示します。
 強制	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、文章で示します。
 火災 および  感電	各注意を示します。 具体的な注意内容は、文章で示します。

ご使用の前に



 改造禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品を勝手に改造、修理しないでください。むやみに開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となり大変危険です。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>ペットおよび 12 歳以下のお子様を本製品に近づけたり、乗せたりしないでください。</u> ● 本製品を他の用途に使用しないでください。 ● 回転部分に巻き込まれそうな服装で本製品を使用しないでください。 ● ユニットカバーやコンソールカバーなどを取り外さないでください。修理が必要な場合は、カスタマーサービスにご連絡ください。 ● 本製品の部品を傷つけたり、壊すおそれのある道具などの取付け、ご使用はおやめください。 ● 本製品の周りでスプレーや火気を使用しないでください。 



強制

- 本製品は、取扱説明書に従って正しくご使用ください。
- 運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。
- 運動は、なるべく食後1～2時間後に行ってください。食後すぐの運動および運動後30分以内の食事はお控えください。
- 心臓病、呼吸器障害、高血圧ほか、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。
- 接地部のがたや、各部に緩みがないか確認、調節してご使用ください。

■ ご使用時に

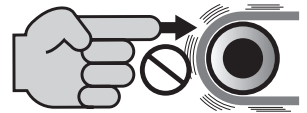


警告



禁止

- 駆動部・回転部に物や指を近づけないでください。
- 本製品に強い衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。
- 本製品の隙間や穴に物を詰めたり、落としたりしないでください。
- 運動量は徐々に増やし、無理をしないでください。飲酒後の運動は絶対にしないでください。
- 本製品の空気口を塞いだ状態で使用しないでください。
- 手で漕ぐのはおやめください。





強制

- 運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。回転部・駆動部に巻き込まれるおそれがあるため、ひも類のない服装をしてください。
- 運動中に体の異常を感じたら、ただちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。



■ ご使用場所



 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 直射日光が当たる場所や、温度が一定でない場所では使用しないでください。本体の温度が上がり、故障の原因となるおそれがあります。● 湿気の多い場所や、水滴などが本製品にかかる場所には設置しないでください。本体内部に水滴などが浸入し、故障の原因となるおそれがあります。
 強制	<ul style="list-style-type: none">● 本製品は、必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。また、必要に応じてゴムマットを敷いてください。● 周囲に燃えやすい物、濡れたりする物がないか確認してください。

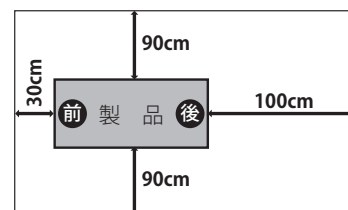
■ お手入れと保管



 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 屋外や湿気の多い場所、高温になる場所に保管しないでください。● お子様が触れる場所に保管しないでください。● お手入れには、水を浸した布をご使用ください。アルコール、中性洗剤などは使用しないでください。
 強制	<ul style="list-style-type: none">● 毎日、乾いた布で本製品に付着したほこりを拭き取ってください。また、本製品を設置している床の上もほこりを残さないよう掃除してください。

■ 設置スペース (推奨)

- 安全のため、なるべく右図の設置スペースを確保してください。

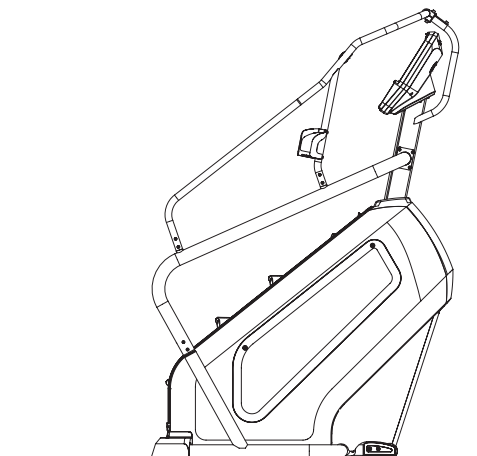


ご使用前の準備

■ 水平に設置

● C5x の場合

本製品は、必ず安定した平坦で丈夫な床に設置してください。また、必要に応じてゴムマットを敷いてください。

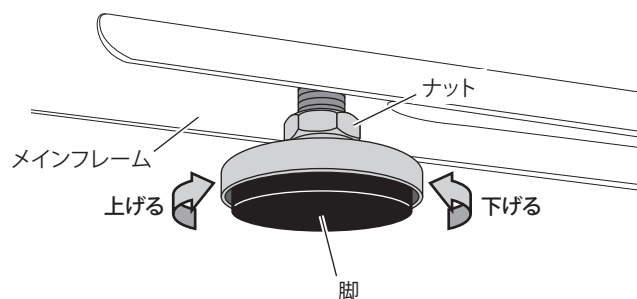


● S5x の場合

本製品をお好みの使用場所に設置し、少し持ち上げてナットを緩め、脚を回して上げ下げします。

水平に調節できたら、ナットを締め付けて脚を固定します。

脚の位置は、8ページの「各部の名称」をご参照ください。



注意

本製品を正常な状態でご使用いただくために、水平に設置することは非常に重要となります。水平でないまま使用すると、思わぬ故障などを引き起こすおそれがあります。

確実な設置のために、水平器のご使用をお勧めします。

■ 電源接続 (C5x)



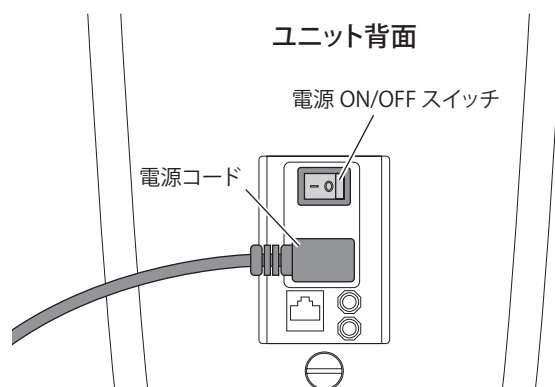
注意

本製品の電源コードがコンセントに正しく接続されていることを確認し、電源 ON/OFF スイッチを ON するとコンソールのディスプレイ表示が点灯します。



警告

延長コード、変圧器などは使用しないでください。



■ セルフパワー方式

本製品はペダルを漕ぐことにより、必要なエネルギーが発生するセルフパワー方式ですので、電源コードは不要です。



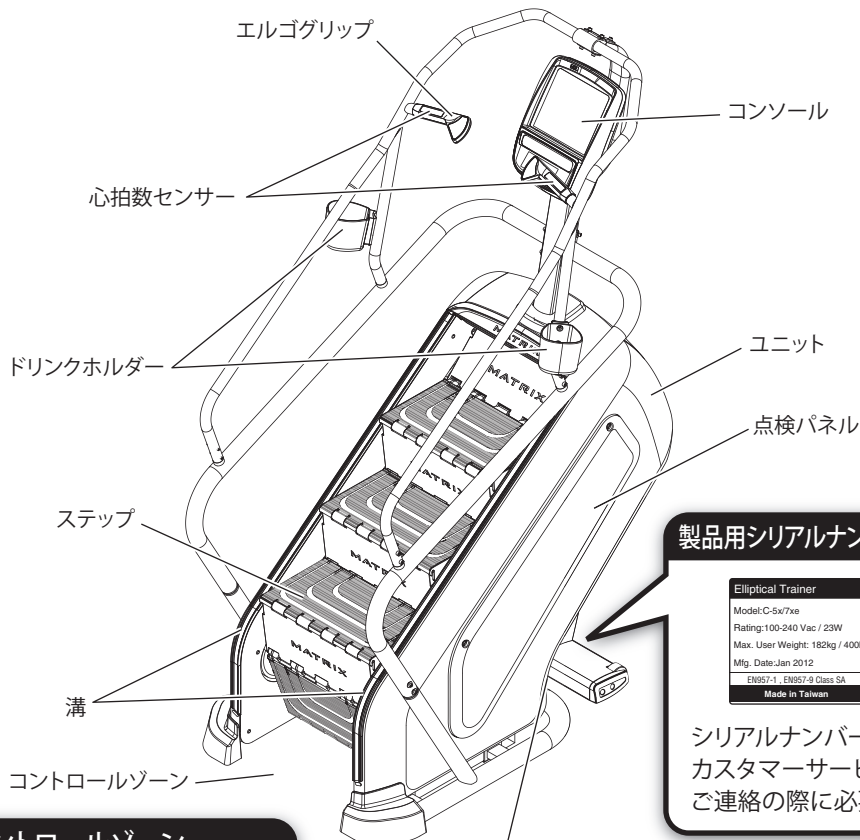
注意

納品直後はバッテリーが十分充電されていないため、起動に通常より時間を要することがあります。また、24時間以上使用されなかった場合、起動までにペダルを漕ぎ始めてから15～30秒程度時間を要します。

各部の名称

●C5x

C5x (クライムミル) の各部の名称を示します。



製品用シリアルナンバーステッカー

Elliptical Trainer	MATRIX
Model: C-5x/7xe	CE
Rating: 100-240 Vac / 23W	Max. User Weight: 182kg / 400lbs
Mfg. Date: Jan 2012	EN957-1, EN957-2 Class SA
Made in Taiwan	Metro Fitness 1000 L. Lendmark Drive Channahon, Illinois 61018

シリアルナンバーは
カスタマーサービスへの
ご連絡の際に必要となります。

コントロールゾーン

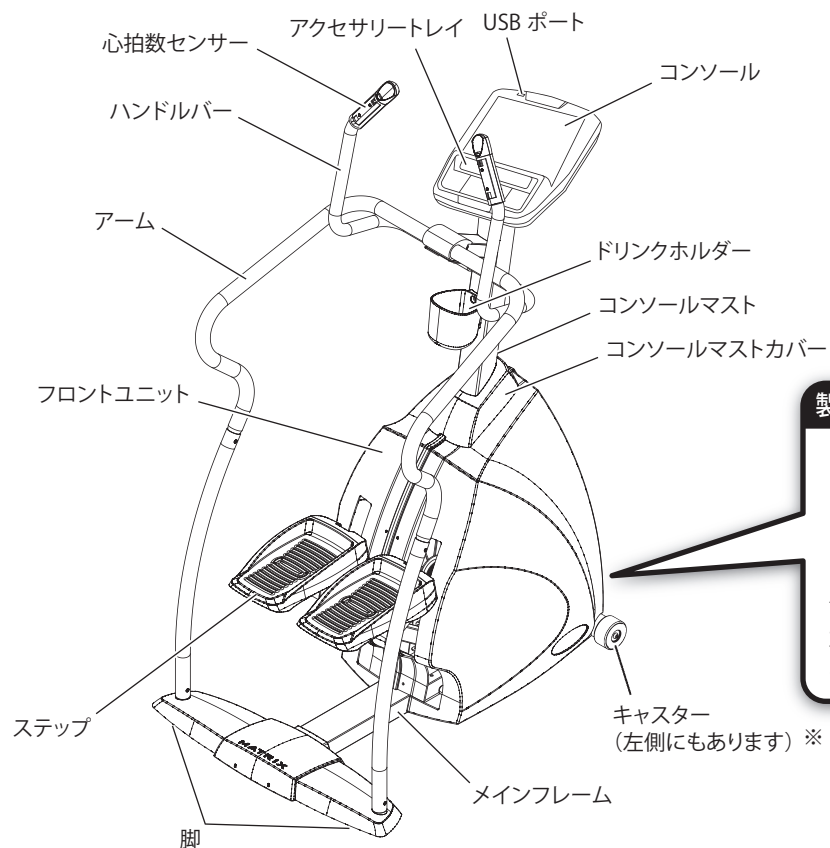
コントロールゾーン内に人やモノを感知すると、安全のため緊急停止します。

電源コード接続口
電源 ON/OFF スイッチ
TV ポート

※ シリアルナンバーは
フロントベースフレーム前方の
中央に記載している製品用と、
コンソール下側に記載している
コンソール用があります。

● S5x

S5x (ステッパー) の各部の名称を示します。



製品用シリアルナンバーステッカー



シリアルナンバーは
カスタマーサービスへの
ご連絡の際に必要となります。

※ シリアルナンバーは製品用と
コンソール用があります。
コンソール用はコンソール裏面に
記載しています。

共通項目

5xシリーズ共通の項目



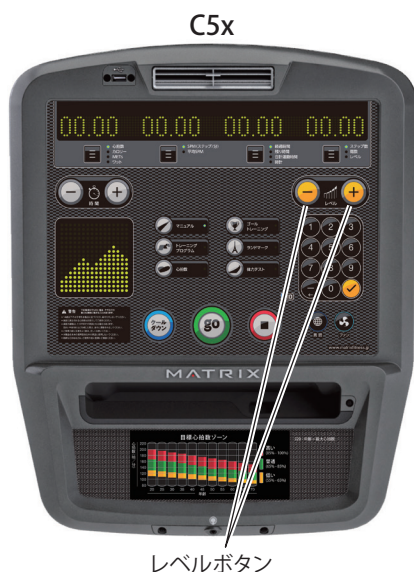
C5x



S5x

基本的な使い方 (クイックスタート)

5x シリーズ共通の基本的な使い方を以下に示します。各ボタンなどの説明は次ページをご参照ください。



レベルボタン

● C5x の場合

1. 電源プラグをコンセントに差し、電源 ON/OFF スイッチを ON すると左図の初期画面を表示します。
2. まず、両側の手すりを持ちながら、ステップに片方ずつゆっくりと足を乗せます。
3. スタート (go) ボタンを押すと、3 カウント後に運動を開始します。
4. 運動しながら、エルゴグリップまたはコンソールのレベル (速度) ボタンでレベルを調節します。
5. 運動を終了するときはストップボタンまたはクールダウンボタンを押して終了します。この際、すぐには停止せず、一番下のステップが床に近づいてから止まります。
6. 本製品に内蔵されたプログラムを使用する場合は、14 ページの「プログラムの使い方」をご参照ください。



レベルボタン


● S5x の場合

1. アームを持ちながらステップに片方ずつゆっくりと足を乗せます。
2. ペダルを漕いでセルフパワーにより必要な電力が充電されると、左図の初期画面を表示します。
※ 初期画面が表示されるまで、少し時間を要します。
3. スタート (go) ボタンを押すと、3 カウント後に運動を開始します。ペダルを漕ぎ続けないと一時停止となり、設定時間を超えるとリセットされますのでご注意ください。
4. 運動しながら、ハンドルバーのレベルボタンまたはコンソールのレベルボタンで負荷レベルを調節します。
5. 運動を終了するときは、ストップボタンまたはクールダウンボタンを押して終了します。運動後の身体をクールダウンさせるために、クールダウンを行ってから終了することをお勧めします。
6. 本製品に内蔵されたプログラムを使用する場合は、14 ページの「プログラムの使い方」をご参照ください。

xID でマシンにログイン (オプション)

x ID ログイン機能を使用するには、別途 WiFi モジュール (オプション) とインターネット環境が必要です。

● xID アカウントを作成 (初回のみ)

1. パソコンまたはタブレット / スマートフォンで NetPulse One サイトに接続します。
2. サイト右上の「サインアップ」  をクリックします。
3. アカウントを設定します。
 - ① ホームクラブの▼をクリックし、ホームクラブを選択します。
 - ② メールアドレスを入力します。
4. 「メールを照合」をクリックします。
5. アカウント情報を設定します。
 - ① xID を入力します。
 - ・ 10 ~ 14 桁の半角数字を入力する。
 - ・ 電話番号など、覚えやすく他ユーザーと重複しない数字を設定する。
 - ・ 1 桁目は 0 (ゼロ) 以外の数字にする。
 - ② パスコードに、4 桁の半角数字を入力します。
 - ③ 利用規約を読み、承諾にチェックを入れます。
6. 「次へ」をクリックします。
7. プロフィールを設定します。
 - ① 名前を半角英字で入力します。
 - ② 誕生日、性別、測定単位を選択します。
 - ③ 体重を入力します。
8. 「保存」をクリックします。登録作業は完了です。

NetPulse One サイト

<https://one.netpulse.com/#/home>

(ワークアウトの記録は、上記サイトから確認できます)



ホームクラブ
① Joyfit - Muromi

メールアドレス
②

xID ユーザーIDシステムは、数字IDおよびパスコードを使い、接続されているフィットネス機器、携帯アプリ、Webサイトにサインインする共通の方式です。xID マークが表示されたらサインインしてワークアウトアクティビティをカスタマイズおよび記録します。

電話番号または覚えやすい10~14桁の数字を入力してください
xID ①

4桁のパスコードを入力してください
②

パスコードを再度入力してください
②

③ はい、私は 利用規約の諸条件を読み、承諾します。

① 名 (半角英字)
姓 (半角英字)

② 誕生日
月 日 年

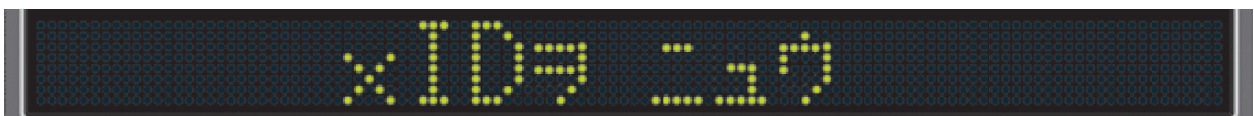
性別
 女性 男性

測定単位
 ヤードポンド法 メートル法

③ 体重

● ログイン方法

マシンがインターネットと繋がっている場合、ディスプレイに「xID ヲ ニュウヨクスルカ トレーニングヲ センタク」と表示されます。













1. キーパッドで xID を入力し、入力キーを押します。
2. 4 桁のパスコードを入力し、入力キーを押します。
3. ディスプレイに「ヨウコン」が表示されると、ログインは成功です。

コンソールとディスプレイ

コンソール

コンソール部分（操作パネル）の説明を以下に示します。



- スタート (go) ボタン 
このボタンを押すと 3 カウント後に運動（またはプログラム）を開始します。（クイックスタート）
- ストップ (■) ボタン 
運動中にこのボタンを押すと、運動を終了し運動結果（時間、距離、カロリー、ペース、Mets、WATTS）をディスプレイに表示します。再度ストップ (■) ボタンを押すとリセットされます。
- プログラム選択ボタン
6 個のボタンでそれぞれのプログラムを選択できます。プログラムについての詳細は、15 ページの「プログラムの使い方」をご参照ください。
- 表示切替ボタン 
運動中にこのボタンを押すと、各項目の表示を切り替えます。
- 時間ボタン 
このボタンで運動時間を調節します。運動中の変更も可能です。
- レベルボタン 
このボタンで負荷レベルを調節します。
- ファンボタン 
ファンボタンを押すことによりコンソール内蔵のファンが回転し、3 段階で風力が調整可能です。
- 言語切替ボタン 
ディスプレイ表示の言語を切り替えます。
- クールダウンボタン 
運動中にこのボタンを押すと、クールダウンを行います。
- 数値入力キー
各入力項目の設定値をテンキーで入力できます。テンキーで数字を打ち込み、入力キーで確定します。戻るキーでひとつ前の項目に戻ります。
- 入力キー 
このボタンを押して各項目の値を確定します。
- 戻るキー 
現在の項目より、ひとつ前の項目に戻ります。



■ ディスプレイ

5x シリーズのディスプレイ部分の説明を以下に示します。

ペダルを漕いでセルフパワーにより必要な電力が充電されると、初期画面を表示します。

運動中、約 1 分おきにペース、METs、Watts を縦スクロール表示します。



ボタンを押すと
表示切替

○ 心拍数

心拍数センサーで計測した数値を、毎分あたりの心拍数で表示します。

表示範囲：50 ～

○ METs

厚生労働省が定めた、生活習慣病予防に対する新指標「Mets」を速度より計算して表示します。

ディスプレイ上の Mets は、現在の速度が何 Mets（身体活動の強度を表す単位＝運動によるエネルギー消費量が安静時の何倍にあたるか）に相当するかを示します。

○ Watt

ワットとは、仕事率や電力を表す単位です。

ディスプレイ上のワットは、現在の速度・負荷から計算して何 W に相当するかを示します。

※ 1W は毎秒 1J の運動を指し、1J は約 102g の物体を垂直方向に 1m 持ち上げるのに必要な仕事量です。



ボタンを押すと
表示切替

○ 距離 (Miles/Km)

走行した距離を 0.01mile または 0.01km 単位で表示します。

表示範囲：0.00mile ～ /0.00km ～



ボタンを押すと
表示切替

- **経過時間**
走行により経過した時間を分・秒単位で表示します。
- **残り時間**
走行により経過した残り時間を分・秒単位で表示します。
- **合計運動時間**
走行した合計時間を分・秒単位で表示します。
- **時計**
現在の時刻を表示します。



ボタンを押すと
表示切替

- **カロリー**
使用者が走行中に燃烧したカロリーを1キロカロリー (kcal) 単位で表示します。
表示範囲：0kcal ~ 9999kcal
- **速度**
使用者の走行速度 (走行面の移動速度) を0.1km/h 単位で表示します。
表示範囲：0.8km/h ~ 24.1km/h
- **レベル**
マニュアルプログラム時はペダルの負荷レベルを表示し、プログラム設定中やプログラム中はプログラムレベル (難易度) を表示します。
表示範囲：1 ~ 30
- **RPM**
現在のペダルの1分間の回転数を表示します。

プログラムの使い方

本製品にはプログラム選択ボタン（12ページ参照）が付属されており、「マニュアル」、「トレーニングプログラム」、「心拍数」、「ゴールトレーニング」、「ランドマーク」、「体カテスト」の6種類で構成されています。下記に各プログラムの詳細を示します。



■ マニユアル

マニユアルは、運動時間をあらかじめ設定してエクササイズできるプログラムです。設定した時間が経過すると本製品は停止し、運動結果をディスプレイに表示します。また、体重を入力することにより正確な消費カロリーが表示できます。

1. プログラム選択ボタンの「マニユアル」ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 負荷レベル（1～30）を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
3. 運動時間（4～99分）※を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 体重（23～182kg）を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート（go）ボタンを押して、運動を開始します。

レベルは運動中いつでも変更可能です。運動時間を設定せずにスタートした場合は、クイックスタートとなります。

※ 運動時間はマネジャーモードで設定した最大値が採用されます。マネジャーモードの詳細は、21ページをご参照ください。

■ トレーニングプログラム

トレーニングプログラムの中に運動目標に応じた「ローリングヒル」、「インターバルトレーニング」、「脂肪燃焼」の3種類のエクササイズプログラムをご用意しております。

● ローリングヒル

このプログラムは丘の登り降りをイメージしたプログラムで、負荷が自動で変化します。プログラムが終了すると、クールダウンを行ってから停止し、運動結果をディスプレイに表示します。

1. プログラム選択ボタンの「トレーニングプログラム」ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 時間/レベルボタンで「ローリングヒル」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. プログラムレベル（1～20）を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 運動時間（4～99分）を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
5. 体重（23～182kg）を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
6. スタート（go）ボタンを押して、運動を開始します。

●インターバルトレーニング

インターバルトレーニングは、短い間隔で負荷が変化します。

負荷の変化および強弱をつけた運動をされたい方にお勧めのプログラムです。

プログラムが終了すると、クールダウンを行ってから停止し、運動結果をディスプレイに表示します。

1. プログラム選択ボタンの「トレーニングプログラム」ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 時間/レベルボタンで「インターバルトレーニング」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. プログラムレベル(1～20)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 運動時間(4～99分)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
5. 体重(23～182kg)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
6. スタート(go)ボタンを押して、運動を開始します。

●脂肪燃焼

脂肪燃焼は、負荷が自動で変化し、脂肪燃焼を促すプログラムです。

プログラムが終了すると、クールダウンを行ってから停止し、運動結果をディスプレイに表示します。

1. プログラム選択ボタンの「トレーニングプログラム」ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 時間/レベルボタンで「脂肪燃焼」を選択し、入力ボタンで確定します。
3. プログラムレベル(1～20)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 運動時間(4～99分)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
5. 体重(23～182kg)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
6. スタート(go)ボタンを押して、運動を開始します。

■心拍数

心拍数は、心拍数と連動したプログラムで、目標心拍数を使用者自身で決定して、それを維持するように負荷が自動で変化します。

プログラムが終了すると、クールダウンを行ってから停止し、運動結果をディスプレイに表示します。

1. プログラム選択ボタンの「心拍数」ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 年齢(10～100)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
3. 目標心拍数%(50～85%)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 運動時間(4～99分)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
5. 体重(23～182kg)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
6. スタート(go)ボタンを押して、運動を開始します。

このプログラムは、必ず心拍数センサーを両手で握るか、または次ページのチェストトランスミッターを装着して行ってください。

心拍数プログラムを利用する際、設定した目標心拍数を25以上超えた場合、マシンは安全のために停止し初期画面に戻ります。

例：40歳の方が目標心拍数を70% $[(220-40) \times 70\% = 126]$ に設定した場合、心拍数が151 $(126+25=151)$ になるとマシンが停止します。

※表示される心拍数はあくまで目安であり、実際と異なる場合があります。

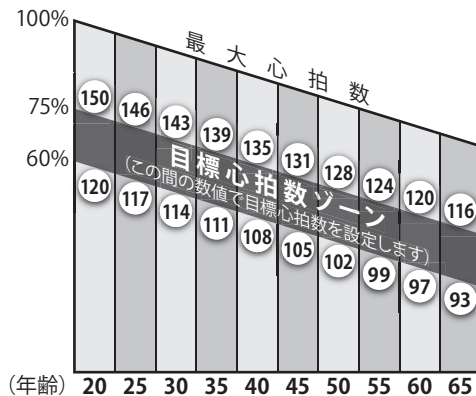


■ 心拍数プログラムおよびチェストトランスミッター

心拍数プログラムは、心臓への負担を考慮した心拍数コントロールプログラムです。ユーザの年齢から目標心拍数を設定して、その目標心拍数を維持するように速度設定されます。目標心拍数は右図から算出してください。

【例】42歳の平均的な方の場合

右図の「年齢」の行で42歳に該当する年齢（近い方の数字を選択します）を探します。その後、40の列を上にとどり、目標心拍数ゾーンに進んだ結果、108（60%）から135（75%）の範囲が目標心拍数となります。



目標心拍数ゾーンについて

あなたの目標心拍数ゾーンは、最大心拍数の百分率で計算します。また、年齢に応じて異なります。米国心臓協会では、使用者の最大心拍数の60%から75%の範囲の目標心拍数ゾーンで運動することを推奨しています。

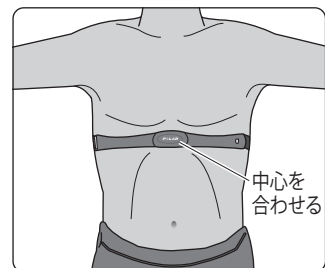
● チェストトランスミッター（心拍数遠隔測定器）[別売り]

より正確な心拍数の計測をご希望される方には、チェストトランスミッター（別売り）をお勧めします。チェストトランスミッターを装着すると、両手が自由に動かせるため、より自由な姿勢でエクササイズをお楽しみいただけます。チェストトランスミッターを装着する前に、裏側の2個のゴム製電極（右図参照）を水で湿らせます。装着場所は、胸骨のすぐ上または胸筋の真下に中心（POLARのロゴマーク）を合わせます。

▼表側



▼裏側 この部分を水で湿らせます



- チェストトランスミッターは、正確かつ一定した計測値を得るために、正しく装着してください。チェストトランスミッターの装着がゆるすぎたり、位置が正しくないと正確な心拍数の計測ができない場合があります。
- 心拍数測定機能は医療用の装置ではありません。エクササイズ専用にご使用ください。また、計測精度にはさまざまな要因が影響する可能性があります。



注意

■ 目標

目標は、運動の目標（ゴール）を時間、距離、カロリーから選び、選択した目標を達成するプログラムです。

1. プログラム選択ボタンの「目標」ボタンを押します。
2. 目標（ゴール）の種類を「タイム」、「距離」、「カロリー」から選択します。
3. 手順2で選んだ目標の値、体重、トレーニング時間、負荷抵抗、をタッチパネルで設定します。
4. スタート（go）ボタンを押して、運動を開始します。

ランドマーク

ランドマークは、世界の有名なビルや建造物などを何階（何メートル）相当登ったか表示します。
下記の11の名所・史跡を選択できます。

エッフェル塔 (フランス、パリ)	324m	1ワールドトレードセンター (アメリカ、ニューヨーク)	104階	ブルジュ・ハリファ (アラブ首長国連邦、ドバイ)	163階
自由の女神 (アメリカ、ニューヨーク)	93m	ピサの斜塔 (イタリア、ピサ)	17階	タージマハル (インド、アーグラ)	171m
コルコバードのキリスト像 (ブラジル、リオデジャネイロ)	734m	ギザの大ピラミッド (エジプト、ギザ)	139m	台北101 (台湾、台北)	101階
エンパイア・ステート・ビルディング (アメリカ、ニューヨーク)	102階	聖ワシリイ大聖堂 (ロシア、モスクワ)	48m		

1. プログラム選択ボタンの「ランドマーク（名所・史跡）」ボタンを押します。
2. お好みのコースを時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
3. 体重と負荷レベル(1～25)を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
4. スタート (go) ボタンを押して、運動を開始します。

体力テスト (S5xのみ)

体力テストは、プログラム進行中の心拍数の平均値を元に、持久力テストを行います。
正確な心拍数を測定するために、テスト実行中は心拍数センサーをしっかりと握ってください。
テスト時間は5分間です。負荷の変更はできません。
テスト終了後に、結果表に基づいた評価が表示されます。
心拍数センサーを離すなど、途中で心拍数が測定できなかった場合は、テストが終了します。

●設定方法

1. プログラム選択ボタンの「体力テスト」ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 年齢 (10～100) を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
3. 性別を時間/レベルボタンまたは数値入力キーで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 体重 (23～182kg) を時間/レベルボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. スタート (go) ボタンを押して、運動を開始します。

※ テスト中は負荷の調節はできません。

● テスト結果

テスト終了後に以下の項目を表示します。

■ 男性

Age	タイヘンヨイ	ヨイデス	ヘイキンヨリウエデス	ヘイキンデス	ヘイキンヨリシタデス	ガンバリマシヨウ	モットガンバリマシヨウ
18-25	<79	79-89	90-99	100-105	106-116	117-128	128<
26-35	<81	81-89	90-99	100-107	108-117	118-128	128<
36-45	<83	83-96	97-103	104-112	113-119	120-130	130<
46-55	<87	87-97	98-105	106-116	117-122	123-132	132<
56-65	<86	86-97	98-103	104-112	113-120	121-129	129<
65+	<88	88-96	97-103	104-113	114-120	121-130	130<

■ 女性

Age	タイヘンヨイ	ヨイデス	ヘイキンヨリウエデス	ヘイキンデス	ヘイキンヨリシタデス	ガンバリマシヨウ	モットガンバリマシヨウ
18-25	<85	85-98	99-108	109-117	118-126	127-140	140<
26-35	<88	88-99	100-111	112-119	120-126	127-138	138<
36-45	<90	90-102	103-110	111-118	119-128	129-140	140<
46-55	<94	94-104	105-115	116-120	121-129	130-135	135<
56-65	<95	95-104	105-112	113-118	119-128	129-139	139<
65+	<90	90-102	103-115	116-122	123-128	129-134	134<

■ 体力テスト (C5xのみ)

体力テストは、WFI、Sub-Maximal、CPATの3種類の体力テストが選択できます。
正確な心拍数を測定するために、テスト実行中は心拍数センサーをしっかりと握ってください。

● WFI

WFIは、消防士の心肺機能、体力を測定するために使用されている体力テスト(全16分間)です。
1分ごとにスピードが速くなり、自身の心拍数が目標心拍数から15秒越えてしまうと、テストは終了します。
テストが終了すると、クールダウンが始まります。終了時にテスト結果を表示します。

■ 設定方法

1. プログラム選択ボタンの「体力テスト」ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 「WFIテスト」を時間/レベル(速度)ボタンで選択し、入力ボタンで確定します。
3. 年齢(10～100)を時間/レベル(速度)ボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 体重(23～182kg)を時間/レベル(速度)ボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. 身長(102～229cm)を時間/レベル(速度)ボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
6. スタート(go)ボタンを押して、運動を開始します。

※ テスト中は速度の調節はできません。

■ テスト結果の目安

テスト結果の目安を示します。

- 経過時間
- MaxVO₂ (最大酸素摂取量)
- 最大SPM
- 目標心拍数

●Sub-Maximal

Sub-Maximal は、心肺機能を測定するプログラムです。最大負荷をかけたときの MaxVO₂ の結果を算出します。本テストは全4ステージあり、各ステージ3～5分に設定されています。

心拍数が 115～150 (拍/分) の間で推移している間は速度が上がり続け、2ステージで範囲を外れてしまったとき終了となります。テストが終了すると、測定結果が MaxVO₂(最大酸素摂取量) と年齢から5段階で表示されます。

■ 設定方法

1. プログラム選択ボタンの「体力テスト」 ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 「Sub-Maximal テスト」 を時間/レベル (速度) ボタンで選択し、入力ボタンで確定します。
3. 年齢 (10～100) を時間/レベル (速度) ボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
4. 性別を時間/レベル (速度) ボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
5. 体重 (23～182kg) を時間/レベル (速度) ボタンで設定し、入力ボタンで確定します。
6. スタート (go) ボタンを押し、運動を開始します。

※ テスト中は速度の調節はできません。

■ テスト結果の目安 (MaxVO₂)

テスト結果の目安を示します。

		年 齢				
		20～29	30～39	40～49	50～59	60～
男 性	HIGH (非常に良い)	51.4～	50.4～	48.2～	45.3～	42.5～
	GOOD (良い)	51.3～46.8	50.3～44.6	48.1～41.8	45.2～38.5	42.4～35.3
	AVERAGE (平均的)	46.7～42.5	44.5～41.0	41.7～38.1	38.4～35.2	35.2～31.8
	FAIR (もう少し)	42.4～39.5	40.9～37.4	38.0～35.1	35.1～32.3	31.7～28.7
	LOW (低い)	39.4以下	37.3以下	35.0以下	32.2以下	28.6以下
女 性	HIGH (非常に良い)	44.2～	41.0～	39.5～	35.2～	35.2～
	GOOD (良い)	44.1～38.1	40.9～36.7	39.4～33.8	35.1～30.9	38.0～35.2
	AVERAGE (平均的)	38.0～35.2	36.6～33.8	33.7～30.9	30.8～28.2	29.3～25.8
	FAIR (もう少し)	35.1～32.3	33.7～30.5	30.8～28.3	28.1～25.5	25.7～23.8
	LOW (低い)	32.2以下	30.4以下	28.2以下	25.4以下	23.7以下

●CPAT

CPAT は、アメリカの消防士が行う最新の適正検査の一部を元にした体力テストです。

60SPM の速度を 3 分間維持することを目標に、運動を行います。

元になったテストでは、参加者が自給式呼吸装置内蔵の防火服を想定した 23kg のベストを着用し、さらにホースなどを収納したバックパックを想定した 12kg (1 つ 6kg) の重りを両肩に乗せて階段昇降を行います。

■ 設定方法

1. プログラム選択ボタンの「体力テスト」 ボタンを押し、入力ボタンで確定します。
2. 「CPAT」 を時間/レベル (速度) ボタンで選択し、入力ボタンで確定します。
3. スタート (go) ボタンを押し、運動を開始します。

モード設定

本製品には「マネージャーモード」、「エンジニアモード」、「サービスモード」、「テストモード」の4つのモードが付属しています。

本モード設定は、お客様のご利用環境に合わせた各種設定のカスタマイズや各機能テストができる機能です。(たとえば、使用者の性別や年齢層などに合わせて最高速度などを設定することができます)

■ マネージャーモード (Manager Mode)

マネージャーモードの設定方法および項目一覧を以下に示します。

1. 入力キー押してから、数値入力キーの1、0、0、1を押し、再度入力キーを押してマネージャーモードに入ります。
2. 変更したい項目をレベルボタン (+/-) で選択し、入力キーで決定します。
3. 項目の値をレベルボタン (+/-) で変更し、入力ボタンを押すとビープ音が鳴り保存されます。戻る場合は、戻るキー (←) を押して前の項目に戻ります。
4. マネージャーモードを終了する場合は、ストップボタンを3秒長押しします (ピピッと音が鳴りディスプレイに Matrix のロゴが表示されます)。

分類	項目		初期値	最小値	最大値	単位	刻み	説明
	英語	日本語						
Workout	Maximum Time	最大運動時間	60	4	99	分	1	運動時間の最大値を設定します。
	Default Time	初期表示時間	20	4	99	分	1	各プログラム設定時の初期表示時間を設定します。
	Default Level	初期表示レベル	1	1	10	-	1	各プログラム設定時の初期表示レベルを設定します。
	Pause Time	一時停止時間	5:00	0:30/1:00/2:00/ 3:00/4:00/5:00		分/秒	-	運動を一時停止してからディスプレイがリセットされるまでの時間を設定します。
	Maximum Level	最大負荷レベル	20	10	25	-	1	負荷レベルの最大値を決定します。
User	Age	初期表示年齢	30	10	100	歳	1	各プログラム設定時の初期表示年齢を設定します。
	Weight	初期表示体重	150/68	50/23	400/ 182	lb/kg	1	各プログラム設定時の初期表示体重を設定します。
	Default Height	初期表示身長	72/183	36/91	96/244	in/cm	1	各プログラム設定時の初期表示身長を設定します。
	Gender	初期表示性別	Male (男性)	Male (男性)	Female (女性)	-	-	各プログラム設定時の性別の初期表示を設定します。
Date & Time	Date	日付	2015/1/1	-	-	-	-	マシンの日付を設定します。
	Time	時間	RCT Time	-	-	-	-	マシンの時間を設定します。
	Time Zone	タイムゾーン	21	1	78	-	-	マシンのタイムゾーンを設定します。(日本は68です)
Speed	Unit	単位	Standard (Mile)	Standard (Mile)	Metric	-	-	距離・速度を表示するときの単位を決定します。

分類	項目		初期値	最小値	最大値	単位	刻み	説明
	英語	日本語						
Software	Version							ソフトウェアの設定調整が必要な場合は弊社のカスタマーサービスにご連絡ください。
	Update							
	Auto Update							
General	Accumulate Distance	積算距離	0	0	999999	時間	-	累積使用距離を確認します。同時にアップ/ダウンキーを3秒に押しとリセットされます。
	Accumulate Time	積算時間	0	0	999999	距離	-	累積使用時間を確認します。同時にアップ/ダウンキーを3秒に押しとリセットされます。
	Accumulate Floors	積算階段数	0	0	999999	階段数	-	累積使用階段数を確認します。同時にアップ/ダウンキーを3秒に押しとリセットされます。
Language	Default Language	言語	Japanese	Japanese	English	-	-	ディスプレイの表示言語を「日本語」、「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「イタリア語」、「スペイン語」、「オランダ語」、「ポルトガル語」、「スウェーデン語」、「フィンランド語」、「トルコ語」、「ポーランド語」の中から選択します。
Logo	Default Logo	初期表示ロゴ	Matrix	-	-	-	-	初期画面表示するロゴを設定します。
	Import Logo	ロゴ取り込み	-	-	-	-	-	USB からロゴを取り込みます。
	Erase EEPROM	既存ロゴを削除	-	-	-	-	-	EEPROM にロゴを削除します。
Machine	Serial Number (Console/Frame)	シリアルナンバー (コンソール / フレーム)	-	-	-	-	-	マシン本体とコンソールのシリアルナンバーを登録できます。
	Beeper	サウンドモード	On	On	Off	-	-	ボタンの確認音の ON/OFF を設定します。
	Type	機種タイプ	-	-	-	-	-	機種タイプを変更します。
	Out of Order	故障表示設定	On	On	Off	-	-	YES にすると、メインディスプレイに「コショウシテマス」と表示され、本製品の操作をすべてロックします。修理が必要になった場合などにご使用ください。
	Speaker	スピーカー	Off	On	Off	-	-	スピーカーの On/Off を設定します。
	Headphone Jack (Notification)	ヘッドフォン使用回数リマインド機能	Disable	Enable	Disable	-	-	ヘッドフォンが設定した使用回数を超えた場合リマインドを設定します。
	Headphone Jack (Times to Warning)	ヘッドフォンリマインド回数	30000	10000	1000000	-	-	ヘッドフォンの使用回数がこの数値を超えた場合はリマインドします。
	USB Port	USB ポート設定	Enable	Enable	Disable	-	-	USB ポートの使用を有効化します。

分類	項目		初期値	最小値	最大値	単位	刻み	説明
	英語	日本語						
Machine	Keypad	数値入力キー設定 (動作確認)	Enable	Enable	Disable	-	-	数値入力キーの動作確認ができません。
	Keypad	数値入力キー設定 (エラー表示)	Enable	Enable	Disable	-	-	数値入力キーが使えない場合はエラーを表示します。
TV	Power	テレビ電源	Off	On	Off	-	-	運動を停止したとき、テレビの電源もオフにするかを設定します。
	Input Source	テレビ信号	Off	Off/TV/PCTV/ Remote TV/CAB		-	-	テレビ信号を設定します。
	Default Volume	初期音量	-	-	-	-	-	テレビの初期音量を設定します。
Internet (Wi-fi オプション追加時のみ有効)	Enable/Disable	インターネット接続	Enable	Enable	Disable	-	-	インターネットの使用を有効化します。
	MAC ID	マシン MAC ID	-	-	-	-	-	マシンの Mac ID を表示します。
	IP	IP	-	-	-	-	-	マシンの IP を表示します。
	AP mode	アクセスポイント	Off	On	Off	-	-	コンソールの WiFi モジュールをアクセスポイントとして設定します。
	Signal Strength	インターネット信号の強弱	現在の信号の強弱	接続中止 / 25/50/75/100		%	-	インターネット信号の強弱を表示します。
	Export setting	設定をエクスポート	-	-	-	-	-	インターネットの設定をエクスポートします。
	Import setting	設定をインポート	-	-	-	-	-	インターネットの設定をインポートします。
Reset	初期化	-	-	-	-	-	インターネットの接続設定を工場出荷時の設定に初期化します。	
ErP	Erp Time	スリープモード時間	Off	Off	30	分	1	設定した時間内にコンソールを操作しない場合、マシンがスリープモードに入ります。

■ エンジニアモード (Engineering Mode)

エンジニアモードの設定方法および項目一覧を以下に示します。

1. 入力キー押してから、数値入力キーの2、0、0、1を押し、再度入力キーを押してエンジニアモードに入ります。
2. 変更したい項目をレベルボタン (+/-) で選択し、入力キーで決定します。
3. 項目の値をレベルボタン (+/-) で変更し、入力ボタンを押すとビープ音が鳴り保存されます。戻る場合は、戻るキー (←) を押して前の項目に戻ります。
4. エンジニアモードを終了する場合は、ストップボタンを3秒長押しします (ピピッと音が鳴りディスプレイに Matrix のロゴが表示されます)。

分類	項目		初期値	最小値	最大値	説明
	英語	日本語				
Error Codes	Disable/Enable	エラー表示	Enable	-	-	マシンにエラーのログを表示します。
DAPI	Server	サーバー	Production	Dev/QA/Staging/Production		ネットサーバを設定します。
	ssl	インターネット暗号化通信	On	On	Off	インターネット接続にSSLを使用する設定です。
Software	Back Up	バックアップ	-	-	-	ソフトウェアをバックアップします。

■ サービスモード (Service Mode)

サービスモードの設定方法および項目一覧を以下に示します。

1. 入力キー押してから、数値入力キーの3、0、0、1を押し、再度入力キーを押してサービスモードに入ります。
2. 変更したい項目をレベルボタン (+/-) で選択し、入力キーで決定します。
3. 項目の値をレベルボタン (+/-) で変更し、入力ボタンを押すとビープ音が鳴り保存されます。戻る場合は、戻るキー (←) を押して前の項目に戻ります。
4. サービスモードを終了する場合は、ストップボタンを3秒長押しします (ピピッと音が鳴りディスプレイに Matrix のロゴが表示されます)。

分類	項目		初期値	最小値	最大値	単位	説明
	英語	日本語					
Accumulate	Distance	積算距離	現時点 総使用距離	0	999999	時間	コンソールの基板を交換する際に使用し積算距離を手動で設定します。
	Time	積算時間	現時点 総使用时间	0	999999	距離	コンソールの基板を交換する際に使用し積算時間を手動で設定します。
	Floors	積算階数	現時点 総使用階数	0	999999	階段数	積算階数を手動で設定します
Log	Error (Display)	エラー記録 (表示)	None	Error0	Error10	-	最近 10 回のエラー記録を表示します。
	Error (Reset)	エラー記録 (リセット)	-	-	-	-	エラー記録をリセットします。
	Headphone Jack Sensor (Insert Counts)	ヘッドフォンジャックセンサー (使用回数表示)	現時点 総使用回数	0	999999	-	ヘッドフォン使用回数を表示します。
	Headphone Jack Sensor (Reset)	ヘッドフォンジャックセンサー (使用回数リセット)	No	No	Yes	-	ヘッドフォン使用回数をリセットします。
Configuration	Export to USB	USB からエクスポート	-	-	-	-	エンジニア記録を USB でエクスポートします。
	Import from USB	USB からインポート	-	-	-	-	エンジニア記録を USB でインポートします。
Factory Default	Reset	リセット	No	No	Yes	-	エンジニア設定を初期化します。
Asset management (RFID、アセットマネジメントオプション追加時のみ有効)	Disable/Enable	アセットマネジメント有効化	Disable	Disable	Enable	-	アセットマネジメントの使用を有効化します。
	Club ID	クラブ ID	-	-	-	-	アセットマネジメントにクラブ ID を登録します。
xID Login	Enable/Disable	xID ログイン機能	Disable	Disable	Enable	-	xID の機能を有効化します。
	RFID link	RFID と xID 登録情報の連携	-	-	-	-	RFID と xID 登録情報の連携

■ テストモード (Test Mode)

テストモードの設定方法および項目一覧を以下に示します。

1. 入力キー押してから、数値入力キーの 5、0、0、1 を押し、再度入力キーを押してテストモードに入ります。
2. 変更したい項目をレベルボタン (+/-) で選択し、入力キーで決定します。
3. 項目の値をレベルボタン (+/-) で変更し、入力ボタンを押すとビープ音が鳴り保存されます。戻る場合は、戻るキー (←) を押して前の項目に戻ります。
4. テストモードを終了する場合は、ストップボタンを 3 秒長押しします (ピピッと音が鳴りディスプレイに Matrix のロゴが表示されます)。

項 目		初期値	説 明
英 語	日本語		
Display	LED 表示テスト	-	入力キーボタンを押して LED ライトをテストします。
Keypad	数値入力キーテスト	-	数値入力キーを押してディスプレイに数値が表示します。
C-SAFE	C-SAFE テスト	-	入力キーボタンを押して C-SAFE をテストします。
Headphone Jack	ヘッドフォンジャックテスト	-	入力キーボタンを押してヘッドフォンをテストします。
RFID Test	RFID テスト	-	入力キーボタンを押して RFID 機能をテストします。
Erp	Erp テスト	Auto/5/10/ 30/60	入力キーボタンを押して Erp 時間を選択し、Erp 機能をテストします。
CZ IR Frequency	赤外線頻度テスト	-	入力キーボタンを押して IR センサーの頻度をテストします。

メンテナンス

本製品を完全な状態に保つため、定期的な清掃とメンテナンスを心がけてください。

下記に記載したメンテナンスを怠った場合、保証を受けられなかったり、保証期間が無効になってしまう可能性がありますのでご注意ください。

以下にて、日常、毎週、不定期に分けて説明しますので、スムーズなメンテナンスにお役立てください。



本製品を布拭きする場合は、溶剤は使用しないでください。

■ 日常（毎回のご使用后）

ご使用後のお手入れの項目を以下に示します。

- 本体およびコンソールを固く絞った布で水拭きします。
- 損傷がないか確認します。損傷を発見した場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

■ 毎週

毎週のお手入れの項目を以下に示します。

- 本製品下の床面に溜まったほこりなどを布で拭き取るか、または掃除機で清掃します。

■ 不定期

各部に緩みや汚れがないか確認して、発見した場合はただちに調節・清掃してください。

また、使用中に滑る・引っかかるなどの違和感があった場合や製品から異音がする場合は、ただちに使用を中止してカスタマーサービスにご連絡ください。

その他、何か異変を感じた場合もお気軽にご連絡ください。

製品仕様

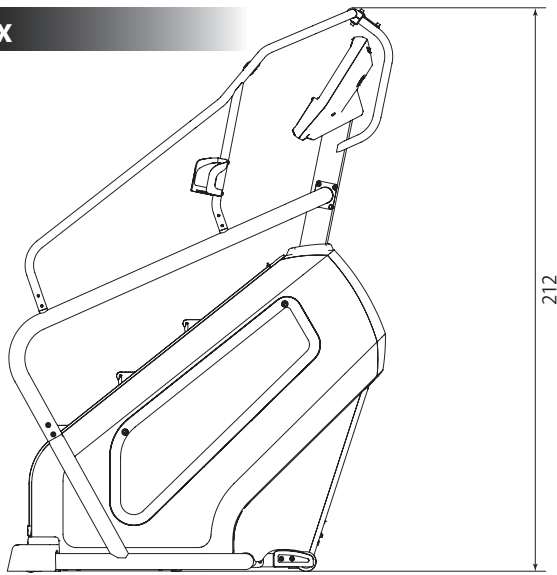
●C5x、S5x 主仕様

基本仕様	C5x	S5x
ステップ奥行き	254 mm	310 mm
ステップ高	203 mm	—
心拍センサー/レシーバー	○	
ウルトラノンスリップペダル	○	
ハンドルバーデザイン	オーバーヘッド & サイドハンドレール	サイドレール + ホーン型
ハンドルバーコントロール	○	
ドライブシステム		
テクノロジー	ECB フライホイール	Hybrid Generator
電源	100V	セルフパワー
コンソール		
ディスプレイ	LED	
Vista Clear テレビシステム	—	
表示項目	心拍数、カロリー、METs、ワット、SPM、平均 SPM、経過時間、残り時間、合計運動時間、時計、ステップ数、階数、レベル	
マルチ言語表示	日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、ポーランド語、デンマーク語	
レジスタンスレベル	25	
トレーニングプログラム	マニュアル、ゴールドレーニング、トレーニングプログラム、ランドマーク、心拍数、体力テスト	
バーチャルアクティブ	—	
WiFi 接続	オプション	
アセットマネジメント	オプション	
カスタムモバイルアプリ	オプション	
Bluetooth 接続	—	
USB 接続	○	
RFID	オプション	
ファン (送風)	○	
その他の仕様		
本体寸法 (L × W × H)	165 × 95 × 212 cm	114 × 79 × 179 cm
本体重量	168 kg	117 kg
最大使用者重量	182 kg	182 kg

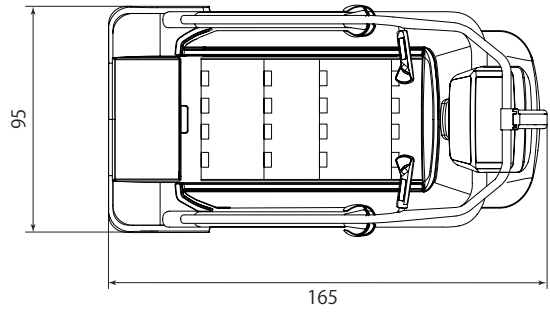
※ 本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

● 寸法図

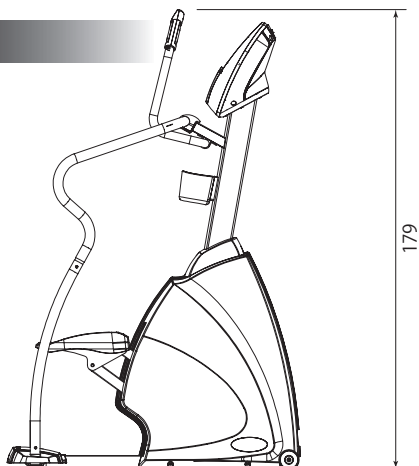
C5x



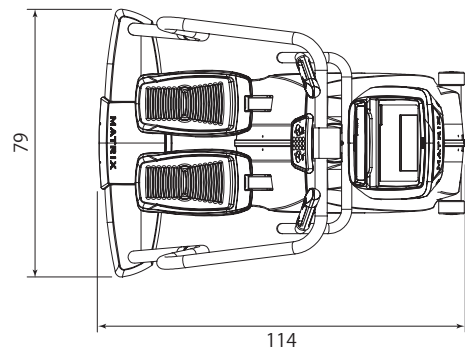
単位: cm



S5x



単位: cm



3x Series

保証規定

- 保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用により万一故障等が発生した場合は、無償で修理いたしますので当社カスタマーサービスへご連絡ください。
ただし、以下の項目またはこれに準ずる理由により生じた事故等については本保証は適用されません。
 - 取扱説明書以外の誤操作、取扱上の不注意
 - 天災、火災、地震等による故障
 - 砂、泥、水かぶり等が原因で発生した故障
 - お買い上げ後の転居等による輸送、移動、落下等
 - 保管上の不備
 - 当社規定の修理取扱所以外で行われた修理・改造による故障
 - 本製品本来の使用目的以外の使用
 - 本保証書の添付がない場合
- 保証期間後の修理品についての運賃、諸費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 保証期間に関しましては、別紙をご参照ください。
- 保証の適用されない故障、および保証期限が切れた後の故障につきましては、有償で修理します。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておいてください。
- 保証は日本国でのみ有効です。

保証書

本保証書は、明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
保証を受けるためには、本保証書およびご購入されたお店・ご購入日がわかるもの（レシート、注文明細書、納品書など）が必要になります。紛失された場合は、カスタマーサービスまでお問い合わせください。
本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

名 称	
シリアル番号 (電源コード接続口に記載)	
保証期間	別紙参照
お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	お名前
	〒 ご住所
	電 話 ()
●恐れ入りますが、破損・故障・不良の内容をご記入ください。	

修理・使用方法に関するお問い合わせ

(お問い合わせの際、シリアル番号をお伝えいただくとスムーズです)



24時間いつでも「修理受付フォーム」
左記QRコードまたは下記Webよりお問い合わせください。
<https://johnsonjapan.com/repair-request>



カスタマーサービス フリーダイヤル 営業時間
9:00~17:00
(土日祝休み)
0120-557-379

●お問い合わせ・発売元

ジョンソンヘルステックジャパン株式会社

〒108-8435 東京都港区海岸3-3-8安田ビル2F

TEL: 03-5419-3560 FAX: 03-5419-3562

<https://johnsonjapan.com>



※通常の修理および部品の補充についてお困りの際は、お気軽にカスタマーサービスまでご連絡ください。

※保証期間中の修理、または部品の補充・商品組立時およびご使用上の質問等がありましたら、お気軽にカスタマーサービスまでご連絡ください。